

2019年7月2日  
川崎汽船株式会社Emirates Global Aluminium 社との長期航海傭船契約開始の件

当社グループのKLPL社とEmirates Global Aluminium社(以下、EGA社)の間で締結したケーブサイズ型ばら積船によるボーキサイト長期輸送契約の第一航海船(MV Cape Taweelah)が、ギニアでの積み荷役を完了し、本年6月23日に揚げ地であるPort Khalifa, UAEに無事到着しました。

Port Khalifaではケーブサイズ型ばら積船の初入港式典がEGA社により開催され、同社Managing Director & CEO Abdulla Kalban氏、Abu Dhabi Ports社Executive Vice President of Corporate, Acting CEO Abdullah Humaid Al Hameli氏、当社浅野専務等の多くの関係者参加の下、GCC港への初となる満載ケーブサイズ型ばら積船の記念すべき入港を祝いました。

EGA社はAbu DhabiのMubadala Investment CompanyとDubaiのInvestment Corporationが共同保有する、エネルギー産業を除いてはUAE内最大のアルミニウム生産企業であり、今回の初航海を皮切りに当社は今後年間約500万トンのボーキサイトをギニアからUAEへと輸送します。同社は従来アルミニウムの原料であるアルミナを輸入していました。今般、アルミナ精錬工場をPort Khalifaに隣接する同社敷地内に建設し、原料のボーキサイト輸入からアルミニウムまでの一貫製造を可能にする新プロジェクトを開始しております。当社は安全面・コスト面で最適の海上輸送サービスを提供することにより、同社のプロジェクトの成功に貢献して参ります。



(Port Khalifaに入港するMV Cape Taweelah)

写真提供：Emirates Global Aluminium社



(EGA社首脳陣との記念撮影)